



2021年9月19日
九州電力送配電株式会社
鹿児島支社

新徳之島発電所において燃料用重油が流出しました

9月19日（日）4時40分頃に、新徳之島発電所の燃料用重油配管から油が漏油し、一部が海上へ流出しました。

このため、関係各所に連絡を行うとともに、速やかに海上へオイルフェンスを設置し、現在、流出した油の回収作業を行っております。

なお、発電所は運転を継続しており、電力の安定供給に影響はありません。

関係する皆さま方には大変ご心配をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。

漏油の発生原因については、現在調査中であり、今後、原因究明のうえ、再発防止に万全を期してまいります。

<参考> 新徳之島発電所の概要

（所在地） 鹿児島県大島郡天城町天城字喜治 369-1

（定格出力） 1号機：4.5千kW、2号機：4.5千kW、3号機：6千kW、4号機：6千kW

（燃料） 重油



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。